

祝祭日には国旗を掲揚しましょう

敬神尊皇 黎



明報恩感謝

監修/日刊ひぐらし 〒151-0071東京都渋谷区本町1-30-18-107 <http://www.higurashi.net/> 第0011号
護國青年會議 <http://www.gokoku.net/> 発行人/山本修三 編集人/戸出蒼流 平成17年3月26日

祝「竹島の日」制定、島根県の快挙



島根県隠岐島町久見(旧五箇村)に帰属する竹島

昭和27年(1952年)韓国が一方的に「李承晩ライン」を設定した翌年から現在に至るまで島根県議会は、国に20回以上も「竹島」の領土権の確立と周辺地域での漁船の安全操業の確保を求めてきたが日本政府は動こうとしなかった。業を煮やした同県議会は、明治38年(1905年)に県が竹島の編入を公示した日を「竹島の日」と制定しようと、県議38名中35名の議員が党派を超えて立ち上がった。今年は公示から百年の節目の年ということもあって、韓国が不法占拠している「竹島」の領土権の確立を目指す運動を推進することによって国民世論の啓発を促そうと、2名を除く圧倒的多数の議員が制定に賛成し、条例案が可決された。『国がやらないから県がやる』これは、正に島根県の快挙と言える出来事だ。

「竹島の日」制定条例に反発する韓国の狂気の沙汰はご承知のとおりだが、始末が悪いのは日本人の中に韓国の言い草に加担する戯け者がいるということと、白痴朝鮮人が事実を教えられていないということだ。日本の領土を侵犯し、悪業の限りを尽くす朝鮮人に媚を売る売国奴には、いずれ天誅を加え日本から追放するとして、韓国の整形狸には断固抗議しなければならない。「竹島」が「松島」と呼ばれていて、まだ日本人の頭にチョンマゲがあった時代から「竹島」は日本の領土であった。その日本固有の領土である「竹島」を、敗戦の傷が癒えない日本から奪い取ろうと画策し、53年前の昭和27年(1952年)1月18日、海洋主権宣言(いわゆる李承晩ラインの設定)の暴挙にでたのが韓国の初代大統領・李承晩である。これに対して通り一遍の抗議しかしない日本政府の弱腰を見透かし、図に乗った朝鮮人が「竹島」に上陸し、韓国の不法占拠が始まり現在に至っている。

韓国の整形狸は、無知な国民に史実を隠蔽し「李承晩ラインは正当な設定であり、竹島は韓国の領土である。日本は歴史を歪曲し領土権を主張しているが、とんでもない間違いである」と洗脳し、更に「日本の侵略行為には断固抗議しよう」と白痴国民をそそのかしている。日本の主張が歴史を歪曲している(決してそうは思わないが)と言うのなら、韓国のそれは、はるかに質の悪い捏造ではないか。

無駄な整形で二重瞼にしている暇があるのなら無知な国民に「今まで欺いて来たが、竹島を不法占拠しているのは韓国だ。日本の主張は正しい。」と真実を教えるが良い、それがキサマの務めだろう。何度でも言うが、こんな奴等との友好は御免被る。「日韓友情年」なんていうものは夏炉冬扇にすぎない。 編集人/戸出蒼流

第2回護國青年會議勤労奉仕

皆様早朝からご苦労様でした。豊島岡権現山というだけあって清掃終了後は、山登りに似た爽快な気持で帰ってきました。

天候にも恵まれ、同志の皆様方と息の合った協力体制での作業で清々しい汗を流せたこと、徳を体験できる感謝感謝の一日でした。

各団体の同志の皆様と広い墓地内を清掃し、心地よい汗を流しました。日頃体を動かすことの少ない私にはよい運動となりました。貴重な体験をさせて戴き感謝しています。

=以上参加者談=

バックマンとテコの闘いは続く...

テコの原理を使い小さな力で大きなものを手中にするLBO(レバレッジド・パイアウト)。渦中のイノシシ・堀江が企む「本丸乗っ取り」が現実となれば日本のメディアの中であって唯一「正論」を述べているフジサンケイグループの中核に巨額の外資が投入されて、「正論」を発せられなくなる恐れが生ずる。なかんずく共産圏の資本が投入されれば“何をか言わんや”である。

ハナからマネーゲームの観点でしか、この問題を捉えていなかった私は「勝手にやってくれば・・・」と冷めた見方していたが、事此処に至ってはイノシシの“何でもありの手法”は見逃す訳にはいかない。

他人のもの(フジテレビの資産価値)を担保にして、カネの亡者(外人投資家)から資金調達をして乗っ取りを謀る、例えば婚約者の実家の土地を担保に借入れし、そのカネに物を言わせて両親を追い出し、我が物にしてしまうようなことだ。このようなイノシシのやり方は納得できないが、自衛策をとらずここまで放置した日枝会長の責任は甚大である。 編集人/戸出蒼流